

インピーダンス

日本共産党通研支部
http://jcp-tsuken.com/
jcp-tsuken@hotmail.com

No. 2397
2017年8月21日
定価 1部 10円

V2飛行再開容認

アメリカ言いなり、国民はないがしろ

欠陥オスプレイ飛行中止させよう

沖縄県の米海兵隊普天間基地所属のMV22オスプレイが5日、オーストラリア東岸沖で輸送揚陸艦への着艦中にデッキに衝突・墜落した事故について、安倍政権は「飛行自粛」

を要請しましたが、米軍は普天間基地で飛行



継続。政府は11日、事故後わずか6日で自粛要請を取り下げました。18日からは北海道での日米共同訓練にオスプレイが参加強行です。政府発表は▽関係者

危機打開のため米朝は無条件で直接対話を

日本共産党志位委員長が声明（要旨）

2017年8月12日

北朝鮮の核兵器・ミサイル開発をめぐり、米朝と北朝鮮の軍事衝突の危険性をほらむ事態へ深刻化しています。日本共産党の志位和夫委員長は、事態を憂慮し、危機打開を求める声明を発表しました。

米朝両国が、直接相手の意図を確かめるすべのないまま、軍事的恫喝の応酬をエスカレートさせることは、た

いへんに危険である。日本共産党は、現在の危機を打開し、平和的・外交的解決をはかるために、関係諸国に

対して、次の諸点を緊急に要請する。

(1) 北朝鮮に、国連安保理決議を順守し、

これ以上の軍事的な挑発行為——とりわけ無謀きわまる「グアム島周辺への包囲射撃」計画の中止を強く求める。

(2) 米朝両国に対して、強く自制を求めるとともに、現在の危機を打開するために無条件で直接対話に踏み出すように呼びかける。直接対話に踏み出さな

かで、核・ミサイル問題を解決する可能性を追求すべきである。

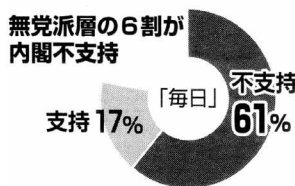
(3) 日本は、何らかの軍事衝突が起こった場合、最大の被害を受ける国の一つとなる。日本政府は、緊張を高める軍事的対応の強化でなく、米朝の直接対話を実現し、核・ミサイル問題を平和的・外交的に解決するための努力をはかるべきである。

(本文は日本共産党HPに掲載)

いずれも不支持が支持上回る

	不支持 (%)	支持 (%)
「朝日」	45 (47)	35 (33)
「毎日」	47 (56)	35 (26)
「読売」	48 (52)	42 (36)
「日経」	49 (52)	42 (39)

首相が「信頼できない」が依然トップ
前回 今回
「読売」 49⇒54%
「日経」 44⇒48%



今週の数字

安倍内閣改造後の各紙世論調査

(調査日3～6日)



オスプレイ演習反対、スタンディングで抗議（18日、千歳）

分析したなどとし、「飛行再開は安全」との結論。その中身は第三海兵遠征軍の司令官による「安全」宣言声明（9日）とほぼ同じ内容で、「米側が言っているから安全」ということ。安倍政権には主権国家の政府としての資格は全くありません。12日に沖縄県民大会は、オスプレイ配備撤回、普天間基地の閉鎖・撤去、辺野古新基地建设断念を日米両政府に強く求めました。また日本共産党は北海道防衛局に、オスプレイの訓練参加と同機の飛行中止を強く申し入れました。

事故原因は不明のままです。危険なオスプレイの飛行停止を全国のたたいで止めさせましょう。

職場から

お盆休み。「10連休の人が多かった」「子ども連れで妻の実家に行った。義父母が歓迎してくれた」「家族でキャンプに行ったが天候不順でホテルに宿泊。出費がかさんだ」「久しぶりに学生時代の仲間と飲み会。独身者が減り焦った」「田舎に帰ったが、お盆の間、バスが全休となっていた。タクシーを利用するしかなかった」

NTTの4～6月期連結決算発表（4日）。営業収益は対前年3・4%増の2兆8098億円。営業利益は対前年0・9

【うらへ続く】

私たちの手で核兵器禁止条約にサインする政府を

原水爆禁止世界大会で

志位委員長が連帯あいさつ

日本共産党の志位委員長は6日、広島市で開かれた原水爆禁止世界大会で連帯あいさつし、「国連会議」での核兵器禁止条約の採択によって「私たちの運動が『新しい段階』に入った」と指摘。「核兵器禁止から核兵器廃絶へと、人類の歴史を

さらに前に進めるために、力を合わせて頑張らしましょう」と訴えました。



絶へと、人類の歴史を

志位氏は会議の成功に日本の原水爆禁止運動が大きな貢献となったこと、なかでも被爆者が果たした多大な役割を強調しました。『ヒバクシャ国際署名』の力を強く実感した」として、「署名を数億の規模で集め、核兵器にしがみつ়く勢力を包囲しましょう」と呼びかけました。

で、「ただひとり、この条約に一切ふれなかったのが安倍首相です」と指摘。日本政府が核兵器禁止条約への参加を真剣に検討することを強く求めるとともに、「私たちの手で核兵器禁止条約にサインする政府をつくらう」と呼びかけました。

【職場からの続き】

%増の4916億円。第1四半期としては3年連続で過去最高だ

長崎原爆平和記念式典。「田上市長が平和宣言で、政府に核兵器禁止条約の批准を求めた」「安倍首相は禁

止条約のことに触れなかった」「被爆者団体が安倍首相に『あなたはどこの国の総理ですか』と迫った」

「15日の全国戦没者追悼式でも安倍首相はアジア諸国への加害責任や反省を口にしながら」

日報隠蔽問題をめぐり国会閉会中審査(10日)。「稲田元防衛相や安倍首相は出席しなかった。国民を馬鹿にしている」「辞任で幕引きは許されない」

戦争や平和の番組が話題に。「インピーダンスの番組リストが役にたった」「731部隊では名だたる医学者がかわつていた」「科学者の戦争責任について考えさせられた」「インパール作戦は無茶苦茶な作戦だ。実行させた責任者は人の命

を何と想像していたのだろう」「樺太では終戦後、7日間も戦闘が行われ、数千人の民間人が亡くなったという」

世界陸上。「男子400mリレーの銅メダルに感動した」「ボルト選手の途中棄権は驚いた」「男子50km競



歩の銀、銅はすごい」

プロ野球。「広島に再びマジックが点灯した」「西武が連勝しておもしろくなってきた」「巨人の阿部慎之助選手が史上49人目の2000本安打を達成した」「プロ17年目の偉業だ」

「天候不順が続いている」「東京は記録的な長雨だ」「作物が育たない。野菜は値上がりしている」「プールや海水浴は客が激減している」

科学トピックス

石炭火力発電所の灰に有害物質 燃焼の過程で生成

中国とアメリカの研究グループ

『ネイチャー・コミュニケーションズ』8日付

研究グループは、米ノースカロライナ州

にある石炭火力発電所沿いの川の下流の堆積物から、マグネリ相という特異な構造を持つナノスケールのチタンの酸化物を検出しました。そこで中国とアメリカの石炭火発12カ所で灰を採取して分析、マグネリ相の存在を確認しました。

で加熱したところ、マグネリ相が生成することも確認しました。小型の淡水魚のゼブラフィッシュを使って、マグネリ相の影響を調べる実験を行ったところ、ゼブラフィッシュの胚の死亡率が高くなることがわかったといいます。研究グループは、人間への健康影響についても調べる必要があると指摘しています。



辺野古に新基地を造らせない！アピールする県民大会参加者 (参加者4万5千人、12日那覇)

真実を報道する

しんぶん 赤旗

日刊：月3497円
日曜版：月823円
購読申込 03-3403-6111
日本共産党中央委員会